## Apache Web サーバの設定: 2.ログ出力先の変更

仮想サーバの作成のみにて最低限の設定が完了となり、Web の公開も可能となりますが、 デフォルトの設定では、マスタードメインのログ出力先と同一のファイルへと ログの出力が実施されております。

下記の方法にてログの書き出しが可能となりますので、アクセス解析をご利用の場合には、 必ず、ログの書き出しを実施してください。

1. まずは、ログ出力先ディレクトリを作成いたします。

[その他] [コマンドシェル] と進み、ディレクトリの作成コマンドをテキスト欄に入力しまして、

[コマンドの実行]をクリックします。

| ログイン名: root<br><sup>図</sup> Webmin<br><sup>図</sup> システム         | モジュール設定                          | コマンド シェル<br>- フィールドに入力してください。後続のコマンドのデルクトリを変更するにはcd コマンドを使用できます。 |           |
|---|----------------------------------|--|-----------|
| □ サーバ<br>□ その他<br>HTTP Tunnel<br>PHP Configuration              | スコマンドの実行: mkdir /var/log/httpd/e |  | ヒストリーをクリア |
| Perl モジュール<br>SSH/TeInet ログイン<br>Text Login<br>アップロードとダウンロード    |                                  |  |           |
| カ <u>スタム コマ</u> ンド<br><u>ロマンド シェレ</u><br>システムおよびサーバのステータ<br>ス   |                                  |  |           |
| ファイル マネージャ<br>保護されたwebディレクトリ<br>ネットワーク<br>ハードウェア                |                                  |  |           |
| Cluster Un-used Modules Search:                                 |                                  |  |           |
| ▲ View Module's Logs<br>会システム情報<br>■ Refresh Modules<br>● ログアウト |                                  |  |           |

例としまして、下記のコマンドを実行しまして、ディレクトリを作成しております mkdir /var/log/httpd/example

2. 次に、ログ出力先を切り分ける作業を Apache の設定より実施いたします

「サーバ ] 「Apache Web サーバ ] 「www.example.com 仮想サーバ ] と進みます。

## Apache Web サーバの設定: 2.ログ出力先の変更



3. 仮想サーバのオプション画面となりますので、一覧より [ログファイル]をクリックします。



4. ログファイルの設定画面となりますので、必要な内容を入力しまして、[ 保存 ] いたします。

## Apache Web サーバの設定: 2.ログ出力先の変更

モジュール インデックス ログファイル www.example.com(20017 www.example.comのログファイル デフォルト ○ システムログ エラーログの記録先 ファイル /var/log/httpd/example/error\_log ○ プログラム エラーログレベル • 【警告状態 (warn) デフォルトのログ形式 ◉ 共通ログ形式 ◎ 特定のログ形式 アクセスログファイル ファイルまたはブログラム ◎ プログラム /var/log/httpd/example/access log 保存 🍃 サーバのインデックス に戻る

エラーログの出力先 : ファイルを選択し、テキスト欄に /var/log/httpd/example/error<u>log</u>

と入力します

エラーログレベル : プルダウンより 警告状態(warn)を選択します

アクセスログファイル : 形式欄は、 テキスト欄を選択し、テキストには、combined と入力します

書き込み先欄は、 ファイルを選択し、/var/log/httpd/examp

と入力します

一意的なソリューション ID: #1023

製作者: Prox System design 最終更新: 2015-06-05 09:59